

<令和7年度小城市予算の主な事業一覧>

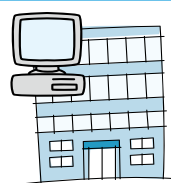
事業名	事業費
防災行政無線維持管理運営事業	4億3,122万円
基幹系システム運用・管理事業	1億0,452万円
D X推進事業	1億2,387万円
廃棄物中継センター施設整備事業	5,780万円
子どもの医療費助成事業	2億3,898万円
(新規) こども家庭センター運営事業	765万円
生きがいデイサービスセンター運営事業	717万円
定期予防接種事業 (B類疾病)	8,265万円
社会資本整備総合交付金事業 (新設改良)	816万円
橋りょう補修事業	1,855万円

事業名	事業費
牛津川遊水地事業	2,776万円
満神鉱害ポンプ排水施設維持管理事業	2億0,822万円
芦刈鉱害排水機場維持管理事業	2億1,403万円
移住・定住対策事業	2,856万円
市営住宅維持管理事業	1億4,941万円
放課後児童健全育成事業	2億2,190万円
小学校施設改善事業	1億9,973万円
生涯学習センター管理事業	7億5,021万円
地域交流センター管理事業	1,640万円

※単位未満は切り捨てています。

主な事業

総務・市民



防災行政無線維持管理運営事業

4億3,122万円

防災・減災情報や市民生活に関わる行政情報などを迅速に市民に伝えるため、防災行政無線の適正な維持管理を行う。設備の老朽化に伴い、令和5年度から7年度にかけて、デジタル防災行政無線システムを新たに整備する。

廃棄物中継センター施設整備事業

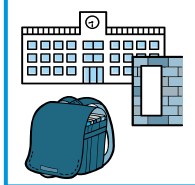
5,780万円

市内で排出される廃棄物の中継地としての機能を維持し、施設の老朽化や安全

性の低下を解消するため、廃棄物中継センターの整備を行う。令和7年度に実施設計を行い、令和9年度の工事完了をめ

ざす。

教育・文化・福祉



子どもの医療費助成事業

2億3,898万円

子どもの医療費を助成することにより、その疾病の早期発見と治療を促進し、子どもの保健の向上と福祉の増進を図る。令和7年度から対象年齢を18歳年度末までに拡充する。

(新規) こども家庭センター運営事業

765万円

母子保健機能及び児童福祉機能の一体

的な運営を通じて、すべての子どもとその家庭及び妊産婦等

に関する、切れ目のない包括的な支援を行うことにより、子育て支援の充実を図るため、こども家庭センターを設置する。

定期予防接種事業 (B類疾病)

8,265万円

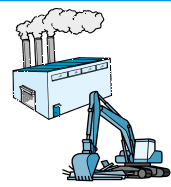
個人の発病または重症化を防止し、併せてそのまん延の予防に資する目的で法に基づき、定期予防接種を実施する。令和7年度から帯状疱疹を追加する。当該年度中に65歳になる者等条件は有る。接種回数生ワクチン1回もしくは組換えワクチン2カ月間隔で2回。

放課後児童健全育成事業

2億2,190万円

女性の就労機会の増加や核家族化など家庭環境が変化する中、保護者が仕事と子育ての両立ができ、また放課後に児童が安全で健やかに過ごせる居場所を提供することで児童の健全育成を図るため、放課後に遊びや生活の場を提供する。令和7年度は芦刈観蘭校の空き教室を活用し、1クラブ増設し、また桜岡小学校敷地内に専用施設を建設する。

産業・建設



牛津川遊水地事業

2,776万円

令和元年8月豪雨

で牛津川流域において甚大な被害が発生したことを受け、国が事業主体となり、市も協力して、牛津川(三里地区)に遊水地を整備する。整備にあたり、家屋移転が必要となることから、対象地区(上右原、下右原、山崎地区)内の移転希望者に対し、集団移転の代替地の整備を行う。

芦刈鉱害排水機場維持管理事業

2億1,403万円

豪雨等による内水の排水不良を原因とする水害を未然に防止するため、芦刈鉱害排水機場のポンプ設備等の適正な維持管理と整備を行い、危機管理体制の充実を図る。